

# 2022年度事業計画

当協会は、コロナ禍においても、横浜港で物流を守り働き続ける方々をしっかりとサポートするため、食堂、給食（弁当）、売店、住宅、会議室等の管理運営等各種事業を着実に進めてまいります。

今後とも、港湾で働く方々のニーズに的確に対応し、安心して快適にご利用いただけるよう次の事業を重点的に進めていくとともに、財政の健全化に努めてまいります。

## 1. 主要業務の概要

### (1) 食堂・給食（弁当）・売店事業

既存店舗の安全性、利便性の向上を図り利用者の皆様に満足していただけるサービス提供に努めます。

・皆様が安心してバランスの良い食事を、お摂りいただけるよう栄養管理や衛生管理を徹底してまいります。

### (2) 住宅事業

貸付住宅の利便向上を図るため、老朽化した既存住宅の整備等を行い、入居者に対する住環境の改善に努めます。

・引き続き、本牧ポートハイツの小世帯用住宅の洋室化を継続し居住ニーズに応えるとともに、対象居室の配管類を更新し長寿命化を図ります。このほか、外壁塗装等を実施し建物の良好な維持に努めてまいります。

### (3) その他

#### ① 貸会議室

各貸会議室の適正な利用促進と設備の充実を図ります。

#### ② 契約保養所

横浜港で働く方々が保養所やレクリエーションを通して活性化できるように余暇活用の促進を図ります。

#### ③ 慰霊祭等

横浜港発展の礎になられた方々の御霊を慰めるため慰霊祭等を執り行い、港湾労働者の功績を広く伝えます。

#### ④ レクリエーション等

横浜港の行事等の助成により、地域の活性化を図ります。